

とよひら



編集

豊平区役所総務企画課広聴係
〒062-8612 豊平区平岸6条10丁目
☎822-2400 内線214・215
FAX 813-3603

とよひら元気印 (第57回)

独立行政法人 **森林総合研究所** 北海道支所 豊平区 東月寒地区



遠い将来を見据えて

国土の約7割を森に囲まれた日本において、森を「知り、守り、活かす」ため、森林を全国的に研究する日本唯一の機関である森林総合研究所。その北海道支所は、1908(明治41)年に野幌林業試験場として創設され、今年で103年目を迎えました。

「北海道は日本の森林の4分の1を占めるほど資源が豊富です。その中で、森林資源の効率的な利用、貴重な動植物の保全、森林による二酸化炭素吸収調査、木質バイオマスの活用など幅広い研究を行っています」と話すのは、川路^{かわじのりとも}則友支所長。

「木が育つには長い時間が必要です。森林に関する研究はすぐに結果が出るものではなく、自分が生きているうちにはわからないこともあります。それだけ長いスパンで考えなければいけないのが、難しいところであり、醍醐味^{だいごみ}でもありますね」と笑顔。遠い将来を見据えた研究が、今日も続いています。

森林への正しい理解を

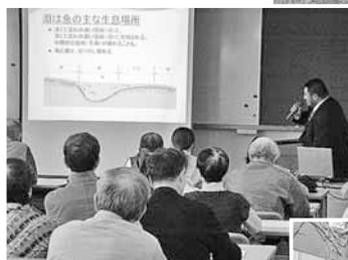
「人間は森から、森は太陽から恵みをもらっています。対峙するのではなく、広い意味では、人間も森林生態系の一部であるということを理解してもらいたい」との思いから、森林総合研究所ではさまざまな取り組みを行っています。

2011年は、国連が定めた「国際森林年」ということもあり「例年多くのイベントを行っている一般公開を、さらに内容を充実させて開催する予定です。森林講座も年4回開講します」とのこと。開催時期や内容は、決まり次第ホームページで公表されます。

「現在では入手困難な樹木や動物の標本が展示してある標本館、季節の変化を感じられる樹木園などは、一般公開日以外にも見学いただけます。気軽に立ち寄ってみてください」

※森林総合研究所 北海道支所 函羊ヶ丘7番地 ☎851-4131
ホームページ <http://www.ffpri-hkd.affrc.go.jp/>

▶ 一般公開の様子 (丸太切り体験)



◀ 森林講座の様子

▶ さまざまな展示のある標本館



豊平区の人口・世帯数

人口 212,855人 (+276)
世帯数 108,160世帯 (+413)
(5月1日現在。()内は前月比)
※男女別人口は、公表され次第掲載します



毎月14日は
とよひらの日

豊平区ホームページ「夢ひらく 花ひらく とよひらく」
<http://www.city.sapporo.jp/toyohira/>

豊平区広報番組「豊平インフォメーション」
FMアップル76.5MHz 毎週木曜日午後3時～

